

# ADDIEモデルを用いた学校所属意識の醸成

## —ミドルリーダーの行動プロセスに着目して—

教育実践高度化専攻 学校マネジメントコース

山上 貴大

本研究は、学校組織におけるミドルリーダーの行動プロセスに着目し、学校所属意識の醸成を目的として、ADDIEモデルを用いた実践の有効性を検証した。河村の「教員所属意識尺度」および吉村の「ミドルリーダーの行動プロセスの17の概念」をもとに、ミドルリーダーの行動プロセスモデルを筆者が作成した。A県N市N中学校教員を対象に、教員所属意識調査を行い、筆者のミドルリーダーへの働きかけが所属意識に与える影響を分析した。その結果、ミドルリーダー個人の所属意識の変容は一部見られたが、組織全体の所属意識の変容には至らなかった。筆者のアプローチについて意図的に運用し、計画的な介入を行うことができたが、運用の主体が筆者一人だったため、影響範囲が限定的であったことが課題として浮かび上がった。今後は、ミドルリーダー複数名によるADDIEモデルの運用体制を確立し、ミドルリーダーの行動プロセスモデルの理論的・実践的な妥当性を明確にする。